

2010 . 1 . 30 - 2010 . 2 . 5 号

上海万博でサービスを提供する武漢商業服務学院の第一陣が上海へ

昨日、武漢商業服務学院から上海万博でサービスを提供することになっている 38 名が武漢から上海へ向かった。彼らは、4 ヶ月の研修を受けた後、上海万博の会場内で働くことになる。武漢から上海万博のサービスを提供するために派遣された大学生の第一陣となる。

彼らはそれぞれ、武漢商業服務学院の旅行学部と商貿学院に所属している学生で、中には既に、全国人民代表大会や政治協商会議、北京オリンピック、サッカー女子ワールドカップなどの大きな大会や催し物にてサービスを提供した経験がある学生もいる。

去年の 11 月の末に、上海万博が指定している飲食店が武漢商業服務学院まで足を運び、万博でサービスを提供する人員の選抜を行った。

情報によると、これらの学生は万博でサービスを提供する間、生活補助金をもらう。研修期間中の額は毎月 1,000 元あまり（約 13,000 円：1 元 13 円で計算）である。武漢商業服務学院は 2 月に、さらに 100 名近くの学生を万博に派遣する予定である。

武漢 - 日本福岡間にて毎日飛行機が往来する

東方航空武漢公司是、武漢から上海を経由し福岡へ向かう空路を開通した。旅行客は武漢で荷物の手続きを終えた後、上海で再度手続きをする必要がなくなる。

東方航空武漢公司によると、武漢から福岡へ毎日 1 便運航となる。武漢から福岡へ向かう MU517 便は中国時間で 8 時 15 分に武漢を出発し、日本時間で 13 時 20 分に福岡に到着する。福岡から武漢へ向かう MU518 便は日本時間で 14 時 20 分に福岡を発ち、中国時間で 17 時 45 分に武漢に着く。

東方航空の各チケット売り場では既に、これらのチケットの予約と相談を付けており、エコノミーシート利用の個人客の往復の料金は、税抜きで最低価格で 2,600 元ほど（約 33,800 円：1 元 = 13 円で計算）となる。

この空路は東方航空武漢公司が開通した 7 番目の国際路線となる。